

## 【研究課題】

# 東京都23区内における自殺事例に関する疫学的研究

研究期間：2011年4月1日～2020年3月31日

自殺という包括的なテーマに関する研究を9年間に渡って行った。具体的には、農薬や不凍液を用いた自殺事例の報告の他、医者や自衛隊員の自殺の特徴、ガスを用いた自殺の経時的傾向、薬物摂取と自殺の関係、がん患者の自殺の特徴、妊産婦の自殺の実態に関して、多分野の誌面および学会にて発表した。詳細な内容は各々の抄録に譲るが、いずれも、東京都23区内の自殺に関する内容が一元的に管理されている東京都監察医務院の特性を生かし、知られざる実態や新たな傾向を明らかにするとともに、予防につながる提言を行った研究となった。今後は、現時点で論文化されていない一部の内容を論文化することと同時に、多分野から継続的な情報発信が求められているテーマであることから、上記内容の続報に加え、焦点をより絞った研究を随時行っていくことが目標である。